

キャラクターから読み取るスタジオジブリ・宮崎アニメのテーマ

中桐 聡美 飯田 瑠璃子 出口 梨子 畑山 愛佳 酒井 祐佳

要旨

スタジオジブリ，特に宮崎駿監督の手がけるアニメーション映画には，世界でも高い評価を受ける作品が多くある。その秘密はキャラクターと物語のテーマにあると考え，実際に映画を視聴し，文献を参考にしながらキャラクターの共通点や特徴をまとめて分析・比較した。

キーワード：スタジオジブリ，アニメ，キャラクター，宮崎駿

1 序論

宮崎駿監督の手がける『スタジオジブリ』のアニメ作品について，自分たちの観点で調査・比較・分析していった。

2 仮説と調査方法

(1) 仮説の設定

キャラクターにはいくつかの共通点があり，そこから次のようなテーマがあると考えた。

【仮説】 宮崎作品の根底には、『自然と文明の共存，そしてそれに向けて若い世代になんらかのアクションを起こしてほしい』というテーマがある。

(2) 調査方法

上記の仮説を証明するために，実際に作品を視聴し，キャラクターについてまとめ，以下の3点に注目して検証していく。

- ・ヒロインの年齢や置かれている立場・状況
- ・作中で明確に敵対しているキャラクターとその目的
- ・自然(もしくは文明)を象徴する存在がいるか

3 調査結果

まず表1に作品の作中のヒロインの年齢，立場や状況をまとめた。

表1 ヒロインの年齢・状況

作品名	主人公	年齢	状況・立場
風の谷のナウシカ	ナウシカ	16	母・兄姉は全員死亡，父は冒頭に殺される 一国の姫
天空の城ラピュタ	シータ	13	ラピュタ王家の末裔
となりのトトロ	草壁サツキ	10	父・妹 母は入院している
魔女の宅急便	キキ	13	父・魔女の母 ひとり立ちして修行中
紅の豚	フィオ	17	独身
もののけ姫	アシタカ	17	捨て子 獣に育てられてきた 自分は山狗だと思っている
千と千尋の神隠し	荻野千尋	11	異世界に入りこむ 両親は豚にされ離れ離れに
ハウルの動く城	ソフィー	18	義母と2人の義理の姉妹
崖の上のポニョ	ポニョ	5	半漁人

次に，表2に明確な敵対するキャラクターとその目的・行動をまとめた。

表2 敵対するキャラクターとその目的・行動

作品名	敵	目的・行動
風の谷のナウシカ	クシャナ	過去の文明の遺産である巨神兵を使って腐海を焼き払おうとする
天空の城ラピュタ	ムスカ	権力に固執している 古代文明を使って世界征服を目論む
となりのトトロ		
魔法の宅急便		
紅の豚	イタリア政府	ポルコを捕まえようとする
もののけ姫	エボシ	鍛冶場のため森を開拓しようとする そそのかされシシ神の首を落とす
千と千尋の神隠し	湯婆婆	金儲けのために、ハクなどの名前を奪い部下として働かせる
ハウルの動く城	サリバン	戦争を起こし、ハウルを使って勝とうとする
崖の上のポニョ		

次に、表3に自然、アニミズム（自然界の諸事物に靈魂・精霊などの存在を認め、このような霊的存在に対する信仰）を象徴するものについてまとめた。

表3 自然、アニミズムを象徴するキャラクター

作品名	自然、アニミズムを象徴するもの	キャラクター説明
風の谷のナウシカ	王蟲	腐海（森）を守る生物
天空の城ラピュタ		
となりのトトロ	トトロ	森の主、妖精
魔法の宅急便	魔女	水薬や占いなどアニミズム的な方法を使える人々
紅の豚	呪い	主人公にかかっている呪術
もののけ姫	猪神、ディダラボッチ、木霊等	森に住んでいる神々
千と千尋の神隠し	なまはげ、おしら様、あんが様等	八百万の神様
ハウルの動く城	カルシファー、カブ、荒地の魔女	悪魔や呪い、またそれらを使うことができる人
崖の上のポニョ	グランマンマーレ	海の女神

4 結論

仮説で立てたように、キャラクター（ヒロイン、敵、アニミズムの要素を含むもの）に共通点を見出すことができた。ヒロインは平均年齢13.3歳と若く、両親はすでに他界していたり、アニメの中で登場していなかったり、若い世代の人物が中心に描かれる傾向がある。また、「風の谷のナウシカ」、「天空の城ラピュタ」、「もののけ姫」においては、主人公は自然を守る立場、敵は自然を破壊する立場にある。また、ほぼすべての作品で自然やアニミズムを象徴するようなキャラクターが登場し、自然とアニミズムが大きく物語に関係するものとなっている。これらのことから、宮崎アニメの多くに自然と人間の関わりあいが描かれていると考察できる。特に先述の3作品においては、根底に「若い世代が協力して自然破壊という問題に立ち向かうべきだ」というテーマがあると考えられる。

*謝辞

本研究に当たって、アドバイザーとして熱心にご指導いただいた岡山県立倉敷天城高等学校の武田 先生に感謝いたします。

【参考文献】

- ・青井汎：宮崎アニメの暗号，新潮文庫，（2004）
- ・佐々木隆：謎解き！宮崎・ジブリアニメ『借りぐらしのアリエッティ』までの成長の記録，ベスト新書，（2010）
- ・佐々木隆：「千と千尋の神隠し」のことばと謎，国書刊行会，（2003）
- ・宮崎駿：風の帰る場所 ナウシカから千尋までの軌跡，株式会社ロッキング・オン，（2002）
- ・風見隼人と東京アニメ研究会：スタジオジブリのひみつ 《第三版》，データハウス，（2010）
- ・荻原真：なぜポニョはハムが好きなのか—宮崎アニメの思考，洋々社，（2009）
- ・井坂十蔵：[宮崎アニメ]完全攻略ガイド 宮崎駿のススメ。、21世紀BOX，（2001）